



2021年9月10日

各位

会社名 明治ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 川村 和夫  
(コード:2269 東証第1部)  
問合せ先 IR 広報部長 山縣 洋一郎  
(TEL:03-3273-3917)

## 連結子会社における会社分割(吸収分割)及び株式譲渡(孫会社の異動)による 農薬の製造販売事業の譲渡に関するお知らせ

明治ホールディングス株式会社(以下、「当社」)は、(i)当社の連結子会社である Meiji Seika ファルマ株式会社(以下、「Meiji Seika ファルマ」)が、同社の完全子会社として新たに設立される株式会社 MMAG(以下、「新会社」)に対して、Meiji Seika ファルマが行っている農薬の製造販売事業(以下、「本事業」)。Meiji Seika ファルマの完全子会社である Meiji アグロケミカル株式会社及び Meiji Pharma Korea Co., Ltd.の全株式を資産として含みます。)を吸収分割(以下、「本吸収分割」)の方法で承継させた上で、(ii)当該新会社の全株式を、三井化学株式会社の完全子会社である三井化学アグロ株式会社(以下、「三井化学アグロ」といい、三井化学株式会社と合わせて以下、「三井化学グループ」)に譲渡すること(以下、「本株式譲渡」といい、本吸収分割と合わせて以下、「本取引」)を本日取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本取引については、許認可等の取得が完了することが実施の条件となります。

また、本吸収分割は、当社の連結子会社である Meiji Seika ファルマからその完全子会社への会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

### 記

#### 1. 本取引の目的

明治グループの本事業は、殺菌剤「オリゼメート」、除草剤「ザクサ」等の販売実績に加え、自社開発した有望な4つの農薬原体による海外展開を目指しており、さらなる成長のためには、今まさに積極的な投資が欠かせません。一方、未だ終息の兆しが見えないコロナ禍において、国を挙げた様々な対策が進められる中、感染症領域のトップメーカーである医療用医薬品事業にとっては、事業基盤の強化と新薬の創出に向けた経営資源の集中が急務となっております。

このような状況を踏まえ、農薬分野で豊富な実績と経営資源を持ち、本事業の成長戦略を尊重いただける三井化学グループに本事業を譲渡することは、国内農薬産業の強化とグローバルな事業成長を加速させる機会になると判断いたしました。当社といたしましては、本取引が両社にとっても、本事業の取引先や農作物の生産者など、全てのステークホルダーの皆さまにとっても、最良の選択になると確信しております。

## 2. 本吸収分割の要旨

### (1) 本吸収分割の要旨

#### ① 本吸収分割を含む本取引の日程

取締役会決議日	2021年9月10日
本株式譲渡契約(本取引に係る株式譲渡契約)締結日	2021年9月10日
新会社設立日	2021年9月下旬(予定)
本吸収分割契約締結日	2021年11月(予定)
本吸収分割効力発生日	2022年1月4日(予定)
本株式譲渡実行日	2022年1月4日(予定)

(注)本吸収分割は、会社法第784条第2項に規定する簡易吸収分割に該当するため、吸収分割契約の承認に関するMeiji Seika ファルマの株主総会は開催いたしません。新会社については会社法第796条第1項に規定する略式吸収分割に該当するため、吸収分割契約の承認に関する株主総会は開催いたしません。

#### ② 本吸収分割の方式

Meiji Seika ファルマを吸収分割会社とし、新会社を吸収分割承継会社とする吸収分割方式(簡易・略式吸収分割)となります。

#### ③ 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割による新会社からMeiji Seika ファルマへの株式その他の金銭等の割当及び交付はありません。

#### ④ 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

#### ⑤ 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割によるMeiji Seika ファルマの資本金の増減はありません。

#### ⑥ 承継会社が承継する権利義務

新会社は、本吸収分割の効力発生日において、吸収分割契約に定めるMeiji Seika ファルマの本事業に関する資産、負債、契約上の地位及び権利義務等を承継いたします。

#### ⑦ 債務履行の見込み

本吸収分割の効力発生日以降において新会社が負担すべき債務について、履行の見込みの問題はないと判断しております。

### (2) 本吸収分割の当事会社の概要(2021年9月10日現在)

	吸収分割会社	吸収分割承継会社(注1)
① 名称	Meiji Seika ファルマ 株式会社	株式会社 MMAG
② 所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号	東京都中央区京橋二丁目4番16号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 大吉郎	代表取締役社長 滝澤 博正
④ 事業内容	医療用医薬品、農薬、動物薬の製造販売等	農薬の製造及び販売
⑤ 資本金	28,363 百万円	100 百万円

⑥ 設 立 年 月 日	1916年10月9日	2021年9月下旬(予定)	
⑦ 発 行 済 株 式 数	379,072,000株	100株	
⑧ 決 算 期	3月31日	3月31日	
⑨ 従 業 員 数 (注 2)	5,951名	0名	
⑩ 主 要 取 引 先	アルフレッサ株式会社、株式会社スズケン、東邦薬品株式会社、株式会社メディセオ	未定	
⑪ 主 要 取 引 銀 行	みずほ銀行	未定	
⑫ 大株主及び持株比率	明治ホールディングス 100% 株式会社	Meiji Seika ファルマ 100% 株式会社	
⑬ 当 社 と の 関 係			
資 本 関 係	当社が 100%の株式を保有しております。	当社の連結子会社である Meiji Seika ファルマが 100%の株式を保有しております。	
人 的 関 係	当社の取締役3名がMeiji Seika ファルマの取締役に就任しています。また、Meiji Seika ファルマの取締役 3 名が当社の取締役に就任しています。	該当事項はありません。	
取 引 関 係	当社と経営管理契約をしております。 当社は事務所等を賃貸しております。 当社は資金貸付又は受託をしております。	事業を開始していないため、当社との取引関係はありません。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	吸収分割会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	吸収分割承継会社は当社の連結子会社の完全子会社であり、関連当事者に該当します。	
⑭ 吸 収 分 割 会 社 の 最 近 3 年 間 の 財 政 状 態 及 び 経 営 成 績 (連 結)			
決 算 期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
純 資 産	88,168 百万円	86,195 百万円	90,900 百万円
総 資 産	210,946 百万円	206,533 百万円	208,452 百万円
1 株 当 たり 純 資 産 額	219 円 59 銭	214 円 08 銭	225 円 69 銭
売 上 高	171,691 百万円	185,336 百万円	174,659 百万円
営 業 利 益	12,068 百万円	12,410 百万円	9,960 百万円
経 常 利 益	14,107 百万円	11,373 百万円	10,844 百万円
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	Δ3,870 百万円	5,197 百万円	5,065 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 金 額	Δ10 円 21 銭	13 円 71 銭	13 円 36 銭

(注1)2021年9月下旬に設立予定であり、上記各事項はいずれも現時点での予定であります。

(注2)Meiji Seika ファルマの従業員数については、2021年3月31日時点における連結グループ会社を含む員数を記載しております。

(3) 分割する事業部門の概況

① 分割する部門の事業内容

農薬の製造及び販売に関する事業

② 分割する部門の経営成績

	2021年3月期 部門実績
売上高	5,410百万円

③ 分割する資産、負債の項目及び金額(2021年3月31日現在)

資産		負債	
項目	金額	項目	金額
流動資産	6,855百万円	流動負債	494百万円
固定資産	2,881百万円	固定負債	869百万円
計	9,737百万円	計	1,364百万円

(注) 上記金額は 2021年3月31日時点の貸借対照表をもとに算出したものであり、実際に分割する資産・負債の金額は効力発生日までの間に生じた増減を加除した金額となります。

④ 吸収分割後の状況(2022年1月4日(予定))

	吸収分割会社	吸収分割承継会社(注)
① 名称	Meiji Seika ファルマ株式会社	株式会社 MMAG
② 所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号	東京都中央区京橋二丁目4番16号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 大吉郎	代表取締役社長 滝澤 博正
④ 事業内容	医療用医薬品、動物薬の製造販売等	農薬の製造及び販売
⑤ 資本金	28,363百万円	100百万円
⑥ 決算期	3月31日	3月31日

(注) 吸収分割承継会社である新会社は、本吸収分割後に承継した本事業を運営いたします。また、本吸収分割の効力発生を条件として、新会社の発行済株式は全て三井化学アグロに譲渡する予定です。

3. 本株式譲渡の要旨

(1) 異動する孫会社の概要

孫会社(新会社)

上記「2.(2) 本吸収分割の当事会社の概要」における「吸収分割承継会社」の欄をご参照ください。

(2) 株式譲渡先の概要

① 名称	三井化学アグロ株式会社
② 所在地	東京都中央区日本橋1丁目19番1号 日本橋ダイヤビルディング
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小澤 敏
④ 事業内容	農薬・肥料等の研究、開発、製造、販売、輸出入並びに非農業用殺虫剤の製造販売
⑤ 資本金	350百万円
⑥ 設立年月日	2003年4月1日

⑦ 直前事業年度における純資産	46,016 百万円(2021 年 3 月末時点)
⑧ 直前事業年度における総資産	60,486 百万円(2021 年 3 月末時点)
⑨ 大株主及び持株比率	三井化学株式会社 100%
⑩ 当社と当該会社との関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

### (3) 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

孫会社(新会社)

① 異動前の所有株式	100 株(議決権保有割合:100.00%)
② 譲渡株式数	100 株(議決権保有割合:100.00%)
③ 譲渡価額	467 億円(概算)
④ 異動後の所有株式数	0 株(議決権保有割合:0.00%)

(注)本取引における株式の最終的な譲渡価額は、③の譲渡価額に対し、本取引実行時点の本事業に係る運転資本額等を含む三井化学アグロとあらかじめ取り決めた調整を行った上で確定することを予定しております。

### 4. 今後の見通し

本取引による連結業績に与える影響は、本日同時刻に開示した「特別利益の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 【参考:三井化学アグロの概要】

三井化学アグロは、2009 年に三井化学株式会社の農業化学品事業と三共アグロ株式会社の統合により誕生した三井化学グループのコア事業を運営する農業化学品メーカーです。有機合成技術を基盤に創出した独自の原体をベースに、地域別戦略に基づく国内外での農薬事業の拡大と、農薬事業の周辺領域である PPM (Professional Pest Management) 事業の拡大という成長戦略を通じて、持続的な農業の促進と QoL 向上へ貢献することで、「農業化学品分野においてグローバルに存在感のある研究開発型企业」となることを目指しております。

以上